

学研高山地区及び周辺地域 魅力あっぷ通信

Vol.4

R8.1

発行：生駒市学研推進課

令和7年度第2回ワークショップで意見交換を行いました。

生駒市では、昨年度から学研高山地区第2工区及び周辺地域の魅力向上を考えるワークショップやアンケート等を行っています。今年度は、地域の魅力向上につながる拠点を検討しています。

【日時・場所】 令和7年12月22日(月)・奈良先端科学技術大学院大学

【アドバイザー】 奈良県立大学 教授 佐藤 由美 氏

【参加者】 17名(第2工区地権者、周辺住民の方、地域事業者、学生・留学生、大学職員)

【事務局】 生駒市・奈良先端科学技術大学院大学

第2回ワークショップの様子

今年度第2回目となる今回のワークショップでは、前回出た意見をもとに、4つのグループでそれぞれのテーマにあった地域拠点について話し合いました。高山地区の魅力向上につながる拠点や機能と、地域連携が深まる方法を話し合いました。



広域的な地域交流

未来へのゲートウェイ

学研都市の入り口にふさわしい、大学との連携機能を併せ持った道の駅について検討しました。

地域と大学の課題やニーズが

みつかる・つながる暮らしのまちラボ

奈良先端大と周辺地域がつながり、好循環が生まれる実験フィールドや研究拠点について検討しました。

食・健康・文化・学び、交流拠点

生活の質が高まるたけまるタウン

周辺地域の暮らし向上につながる、緑豊かな都市機能が集まった拠点について検討しました。

自然・歴史文化との共生

みんなで活用！高山地区の資産

学研高山地区第2工区と、自然豊かで伝統文化が根付く周辺地域をつなぐ拠点について検討しました。



